

[洋上風車学習会]

石狩湾について学ぼう



～自然・漁業・風車～

石狩川が注ぎ込み海の幸を届けてくれる石狩湾。一方で進行中の大規模洋上風車建設計画についても学びます。

石狩湾のほぼ半分を占める沿岸域は、環境省が抽出した「生物多様性の観点から重要度の高い海域」になっています。

ハヤブサやショウドウツバメ、各種の海鳥の繁殖場所であり、ニシン・ハタハタ・スケトウダラ等、多くの魚類等の産卵場所・生育場所になっています。多様な生き物が存続するために必要な重要な海域です。

高さが200mを超える超巨大洋上風車を最大125基も建設する計画が進行中です。

(仮称) 石狩湾沖
洋上風力発電事業
8,000～12,000kW
最大125基
100万kW
事業実施想定区域

オジロワシ（天然記念物・絶滅危惧種）の生息場所にもなっています。

放流されたサケ・ニシンの稚魚は沿岸で着ち幼魚となります。



- ◆ 時間 2020年3月15日（日）14時～16時
- ◆ 場所 石狩市花川北コミュニティセンター
2階 視聴覚室（石狩市花川北3-2 ☎0133-74-6525）
- ◆ 講師 安田秀子氏（石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会代表）
- ◆ 費用 300円（資料代他）

主催・問合せ 石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会 安田（090・6211・1602）

<http://windturbine.lbcc-alumni.jp/index.shtml>